



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話：072-838-0400
URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

おもな Contents :

- ボランティアグループ紹介
～「夢楽らいぶ」一座～
- V入門講座のお知らせ
- 「おせっかいであることも大切」
～校区V部会との共催講座～

すごいよ 高校生パワー 水害施設で大活躍

～これからも続けたいV活動～

8月14日の集中豪雨で被害のあった市内の高齢者施設で2人の高校生が後片付けや清掃のボランティアで大活躍しました。

浸水して汚れたホーム内で清掃作業に取り組む2人。高齢者施設「ここから木田元宮」で



被害のあった数日後の20日、2人の高校生（府立西寝屋川高等学校3年生）が現場で清掃活動などに携わりました。彼らの初めてのボランティアとは思えないくらいの大活躍ぶりに、今回の体験の

感想を聞いてみました。

〇力を合わせて取り組めた

最近の震災などの情報を見聞きして、夏休み中にかボラティア活動を経験したいと思っていました。そんなとき、浸水した施設の清掃作業のボランティアがあると聞いて参加してみました。

知らない人たちと一緒に力を合わせてできたこの活動は、楽しかったし、大きな充実感となつて心に残りました。（赤星政也）

〇すばらしかったボランティア活動

今回のボランティア活動を通じていろいろなと学ぶことがありました。

今まではボランティアにあまり関心がありませんでしたが、あるときから、少しでも人の役に立てることをしたいと思っていました。

今日、ボランティア活動を体験した中で人とのつながりのすばらしさを改めて知りました。そして「ありがとう」といわれるたびにすごくうれしい気持ちになりました。

ボランティア活動はほんとうにすばらしいことです。これからも続けていきたいと思えます。

この感想を読んでいただいたみなさんに、少しでもボランティア活動のすばらしさが伝われば幸いです。

（宮田真之）

ボランティアグループ紹介

みんなで楽しむライブ ～『夢楽ういが』一座～

「『夢楽(むがく)ういが(らいぶ)』一座は近畿2府4県を活動範囲にギターを携えて活動する男性4人のグループです。

活動先は、高齢者施設を中心に、障害児者施設、作業所も含め「出張ライブ」の要望があれば惜しみなく出向くことをモットーにしています」と。

活動先では、一座のオリジナル曲を中心としながらも「季節の童謡を織り交ぜるようになっています。



8月に実施された市内の高齢者施設での夏まつりで、利用者の皆さんとギターの演奏で盛り上がる会場

また、演奏時には、一緒に口ずさんでもらえるフレーズや、上半身を動かしてもらうことなどみんなで参加してもらうことを大切に考えています」とリーダー山野さんの言葉。

ときには、演奏の合間に、メンバーのギターを「ボロロン」とならしてもらい、また、参加者を巻き込んでしまうことも一座ならではのようです。メンバーの演奏とリーダーの力強くて温かみのある歌声に、聴く側も引き込まれ、ふだんは出さないような大きな声で歌い、身体も一緒に動かしたくなる、そんな一体感に包まれていました。

ちょっと待った! うまい話には、要注意

あの手この手で悪質業者が迫ってきます。特にお年寄り狙われやすく、地域やお知り合い同士の声掛けなどよろしくお願ひします。

おかしいな?と思ったら、すぐに消費生活センターにご連絡を!

寝屋川市立消費生活センター
相談専用番号 072-828-0397

相談受け付け時間

月曜日～土曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時～午後4時(正午から午後1時は除く)

活動を開始して今年で10年。活動回数も延1850回を超え、夢は紅白歌合戦出場と言いつつも地域密着でその活動は口コミにより、施設から施設へと広がり、繰り返しの依頼も多いうようです。
(M)

古野美由紀さん作



♪イラストコーナー♪

入門講座開催のお知らせ

成美校区
ボランティア入門講座

日時：10月6日(土)
午後1時30分～3時30分

対象：成美校区住民で、ボランティア活動中の人、ボランティアに関心のある人など

地域福祉活動の新たな担い手や若い担い手の養成を目的にした「成美校区ボランティア入門講座」を、寝屋川市立エスポアールで開きます。定員は70人。

内容は「まちづくりプランナー」の川島憲志さんを講師に、パネリストの発表も加えて「成美校区ボランティアのこれからを考えよう」をテーマにワークショップ形式で実施します。■担当者はワークショップスタイルで、参加者のみなさんがご自身の地域についてご自身の意見を述べて、考えていただける場です。詳しくは社協事務所まで



ボランティア活動調整報告

【当ボランティアセンター取り扱い調整分(施設・団体に限定)】

月	活動日	活動先 [施設・団体]	活動分野	活動内容	人	対応 [ボランティア・校区・団体]
5	5	さくら草	障害者	訓練補助	3	成美
	5	ここ家寝屋川	高齢者	行事援助	7	ばらの会
6	5・12	コスモス保育園	乳幼児	保育	4	西
	7・14・19	健康増進課	乳幼児	保育	17	北・木田・神田・楠根・啓明
	28・7	樹楽団らんの家香里園	高齢者	行事援助	4	「夢楽らいぶ」一座
	8	友呂岐中学	中学生	行事援助	4	ほうれんそう
	9・12・16 20・22・25	グリーンヒル淳風	高齢者	行事援助	12	東・明德宇谷・明和・個人
	10	新仁和寺自治会	高齢者	行事援助	2	百楽の会
	15	中神田老人クラブ	高齢者	行事援助	3	天満天神の会・個人
	17	楠根南町自治会	高齢者	行事援助	5	歌体操寝屋川グループ
	18	中木田中学	中学生	行事援助	4	ほうれんそう
	20	たんぼぼ子育て支援センター	乳幼児	保育	2	梅が丘
	21	筋難病ひまわり会	障害者	訓練補助	1	中央
	24	点野やすらぎの里	高齢者	行事援助	11	河北民踊同好会
	25	ボランティアセンター		通信折込	4	個人
7	3	さくら草	障害者	訓練補助	2	西
	3・11・17 25・31	ここ家寝屋川	高齢者	行事援助	24	ハーモニカ同好会・ひまわり歌謡会 美鈴会・河北民踊同好会・個人
	4	たんぼぼ子育て支援センター	乳幼児	保育	2	明和
	5・6・7	香西園ディセンター	高齢者	行事援助	18	楠美会・河北民踊同好会・美鈴会
	6	樹楽団らんの家香里園	高齢者	行事援助	1	百楽の会
	6	りんく寝屋川	高齢者	行事援助	5	大阪睦会
	7	いちよう園	高齢者	行事援助	8	美鈴会
	9・14・18 21・26	グリーンヒル淳風	高齢者	行事援助	10	明德宇谷・東・個人
	14	ケアハウスいちよう園	高齢者	行事援助	17	明和・梅が丘
	15	中神田老人クラブ	高齢者	行事援助	4	「夢楽らいぶ」一座
	17	グループホームつかさの家	高齢者	行事援助	3	矢車草の会
	17・19	健康増進課	乳幼児	保育	14	堀溝・国松緑丘・桜・西・池田・個人
	19	筋難病ひまわり会	障害者	訓練補助	1	中央

「おっかーさん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん」

校区V部会との共催講座

8月6日、東北コミセンで、第五校区福祉委員会ホランティア部会と共催で「地域で役に立ちたい、ボランティア活動がしたい」という人を対象に「人とひととが関わる醍醐味を学ぶボランティア入門講座」を開催しました。

大阪教育大学教育学部教養学科の新崎国広さんを講師に迎え、関係者を含めた42人の参加者が「地域福祉における公助、共助、自助の協働の大切さ、ボランティア活動の楽しさと大切さ」などを学びました。

さ」などを学びました。

■参加者からは

- 先生の話がわかりやすかった。とくに①笑顔の大切さ②失敗を恐れない③手をつなぐことの大切さについての説明は印象的でした。
- 「自分にも何か



講師のユーモアある講義に、会場は笑い声に包まれることも。

ぬく〜いはなし⑨ 至福のとき



100歳の詩人柴田トヨさんの「くじけないで展」があると聞いて、先日高島屋の会場を訪ねました。

作品を一巡して、ご本人と長男で詩人の健一さんとの深い親子愛を感じ取ることができました。

健一さんは「母に会いに行くたびに大変喜んでくれ、かつては心配をかけたこともあったが、この笑顔を見るのが一番の幸せである」と。また、トヨさんはその詩【せがれ】の中で「今日に至るまでは様々な苦勞もあったけれど、コタツに入ってお茶を飲む夫とそっくりな横顔を見ながら幸せ感に浸っていた」という文章を読んで、娘を持つ自分とも重ね合わせて豊かな気持ちになることのできたひと時でした。(N)

できるかもしれない」と思えました。

○ボランティア活動に年齢制限はないと思いました。

○ユーモアを交えてのわかりやすい説明でした。とくに「人は必要とされることが必要である」そのために「おせっかいであることや目配り気配りの大切さ」について学ぶことができました。

レクリエーションからはじまったボランティア体験は喫茶、利用者の話し相手、ゲームなどと続き、高齢者向けに組まれたメニューやその内容に意義を感じながら3日間を過ごしました。

今回、ボランティア体験を通じて、職員の利用者へのかかわり方として「寄り添う」姿が特に印象に残っています。

いろいろな場面のかかわりを体験するために、次は障害者作業所での活動に参加することになりました。

職員の姿勢にも感動 夏の体験ボランティア

7月から8月にかけて「夏のボランティア体験プログラム」の参加者よりデイサービスセンター十字の園での経験を話していただきました。